

# 市政を問う

一般質問とは議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。

一般質問  
8名の議員登壇

## ◆ 令和5年9月5日

### 1. 徳峰 一成 (日本共産党) ..... P11

- 市民の暮らしを守る、物価高対策を ○子牛の安値対策を
- 高すぎる介護保険料は下げを ○イヌマキの害虫駆除に、市は補助を

### 2. 迫 杉雄 (無所属) ..... P12

- S K L V (南九州畜産獣医学拠点) への対応 ※掲載以外の質問項目 ○コンパクトなまちづくり

### 3. 上村 龍生 (創政会) ..... P13

- 台風6号関連の災害状況 ○旧岩川高校跡地防災広場の活用
- 水道料金の徴収状況 ○曾於市における道徳教育の現状 ※掲載以外の質問項目 ○各種債権の管理状況

### 4. 今鶴 治信 (創志会) ..... P14

- 南九州畜産獣医学拠点施設整備事業 ○ふるさと納税 ○引きこもりの状況

## ◆ 令和5年9月6日

### 5. 山中 雅人 (さくら会) ..... P15

- 合併後20年に向けての取組 ○曾於市のコンパクトシティ推進

### 6. 大川内 富男 (新生会) ..... P16

- 教育問題 ○県議選 ※掲載以外の質問項目 ○財部駅前屋台村

### 7. 原田 賢一郎 (そお幸喜会) ..... P17

- 道路行政 ○山林の行政指導 ○本庁・支所機能再編後の影響 ○大隅文化会館

### 8. 瀬戸口 恵理 (さくら会) ..... P18

- S K L V (南九州畜産獣医学拠点) ○コンパクトシティ構想 ○温暖化対策
- 令和6年度の予算編成

( ) 内は会派または政党名を記載しています。



Question

介護保険料を取り過ぎており、引下げにまわすべき。

Answer

市長／引下げも視野に、検討したい。

Link



一般質問の録画

商品	上げ幅	商品	上げ幅
果物	57%	電化製品	10%
野菜	23%	軽油	13%
魚類	15%	ガソリン	9%
乳製品	13%		

今年の4月以降の市内の物価高  
(※4～8月の5か月)

市民のくらしを守る、  
物価高対策を

**問** 市民にとって第一義的課題は物価高対策ではないか。しかし市の対策は弱い。五位塚市政ならではの対策を考えているか。

**市長** 一番喜ばれるのが商品券事業であり、今後も検討したい。

子牛の安値対策を

**問** 子牛の安値が続いている。市は今年5～10月までの子牛に、1頭1万円の補助を行う。その後も安値が続くなら、補助の継続を行うべきではないか。

**市長** 安値が続くなら、検討していきたい。

**問** 高齢者の引付料補助の引上げを含め、現行の市単独の検証と改善が必要ではないか。

**市長** 検討していきたい。

繁殖農家 639世帯	
9頭以下飼育	70歳以上
362世帯 (全体の56%)	342世帯 (全体の53%)

曾於市の畜産  
高齢者と少数頭飼育が下支え

高すぎる介護保険料は  
引下げを

**問** 65歳以上が加入の介護保険料は、2年前の15%大幅引上げで、現在大きな剰余金が生じている。保険料の取りすぎによる剰余金であり、来年度から引下げにまわすべきではないか。

**市長** 保険料の引下げも視野に検討していきたい。

**問** 市民の負担を軽くするため、一般会計から介護保険会計への繰入れを強く求めたい。

**市長** できるかどうか、検討させていただきたい。

イヌマキの害虫駆除に  
市は補助を

**問** 市の対策を聞きたい。

**大休寺副市長** 地域やボランティアに対する補助、長期にわたり継続する取組を行いたい。

ちょっと  
ひとりごと

商品券事業  
だけでは弱い。  
引き続き物価高対策は  
取り上げていきたい。



Link



一般質問の録画

Question

SKLV (スクラブ) 運営開始に  
全力で対応を。

Answer

市長 / SKLV から曾於市発展を広げる。



さきすぎお  
迫杉雄  
(無所属)

SKLV (南九州畜産  
獣医学拠点) への対応

**問** 運営開始となるSKLVにおいて、職員等従事者並びに学生の人員をどのように見込んでいるのか。

**市長** 管理運営が3人、鹿児島大学南九州畜産獣医学教育研究センターの職員が兼任を含んで9人、牛舎・鶏飼養施設が5人、馬飼養施設が5人、飲食スペース3人、レンタルオフィスが5人、合計で30人程度と見込んでいる。学生の見通しは年間200人から500人程度と見込んでいる。

**問** 財部駅からSKLVまでの約1・2kmの道のりの整備等はどうか。

**市長** 交通手段の具体化、JR財部駅の利便性向上も期待できると考えている。景観を含めた道路等のハード整備についても、県等と連携しながら整備していくことになるものと考えている。



財部駅前から商店街の景観

**問** SKLVにおいてアジア初となる欧州国際水準の獣医師育成実践施設についてはどうか。

**市長** 国際水準の教育を実践し、国内の獣医

系大学と連携しながら臨床教育の基礎的役割をSKLVで確立して、国際的な人材育成へとつながるよう連携していく。



平塚インターから都城隼人県道2号線の市境

**問** 曾於市の国際化に対して、台湾の国立屏東科技大学との協定も提携するよう鹿児島大学に申し入れすべきだが。

**企画政策課長** 鹿児島大学へ相談して対応する。

**問** 鹿児島大学等との連携はもとより、都城・霧島市並びに県からはどのような協力が得られるか、また市内各学校との連携についてはどう考えているか。

**市長** 都城定住自立圏などの結びつきを基盤に、農畜産関係の研修会等の候補地として圏域を巻き込んでいく。曾於高校や市内の小中学校等とも連携し、地域産業を支える人材育成の協力体制の構築が有効と考えている。

ちよっと  
ひとりごと

SKLVは  
曾於市の発展の  
バロメーターに  
なるよな





### Question

## 道徳教育の充実・強化を。

### Answer

**教育長** 今後も自他を大切に、ふるさとや国を愛し、社会に貢献する子供たちの育成を目指す。

### Link



一般質問の録画



台風6号の災害現場

### 台風6号関連の災害状況

**問** 台風6号関連の災害状況を問う。

**市長** 現在、把握している主な災害発生状況は、家屋の床上浸水5棟、のり面崩壊による車庫の倒壊が1棟、裏山の崩落による車庫の一部損壊が1棟、河川災害が1か所、市道の被害が10か所、農道が125か所、水路が140か所、頭首工が4か所、農地で145か所の災害が発生した。

**問** 今回の災害における反省・教訓はあるか。

**市長** 台風通過後「線状降水帯」が発生し、想定以上の大雨が続いたため大きな災害につながった。今後は台風通過後の河川水位の変化にも十分注視しながら対応していきたい。

### 旧岩川高校跡地 防災広場の活用

**問** 夏休み期間中多くの帰省客が、移転後の岩川小学校、防災広場に写真撮影等に訪れ、関心の高さを伺った。しかし、広場についての説明板がなく、近隣の住民に問合せが相次ぎ対応に追われた。広場付近に説明板の設置が必要ではないか。

**市長** 早急に対応したい。



防災広場の説明板の掲示を

### 水道料の徴収状況

**問** 貸家における基本料金の取扱いは。

**市長** 貸家においても水道料金の基本料金は算定している。

**問** 貸家における水道メーター・給水装置の切離し状況は。

**市長** 居住者がいないことを確認した後、規定に従って取り外し、切離しを行っている。

### 曾於市における道徳教育の現状

**問** 現状における問題点・改善点は。

**教育長** 現状において大きな問題も少なく健全に育っている。しかし、以前に比べると、規範意識や自律心に課題があると考えている。これらを解決するためには、学校だけではなく家庭や地域の教育力が大切である。それぞれの役割を自覚し、「そおぐるみ」で子供たちを育てていくことが大切である。

ちょっとひとこと

徳育により郷土愛と他人への思いやりを。





Link



一般質問の録画

### Question

S K L V (南九州畜産獣医学拠点)の馬エリアにおけるJRA(日本中央競馬会)からの預託馬は。

### Answer

企画政策課長／  
JRAの預託馬は、含まない公募をした。」



南九州畜産獣医学拠点  
施設整備事業

問 馬エリアの運営について伺う。

市長 馬エリアについては、8月1日から8月25日まで公募期間を設け、2者からの応募があり、現在審査中である。

問 当初、預託馬1頭に月20万円の預託料で、10頭分200万円の予定だったが、運営に支障はないか。

企画政策課長 24頭対応の厩舎であるが、今後公募の事業者が確定したら、事業者が乗馬やホースセラピー等を行っていく計画である。

ふるさと納税

問 今年10月以降、ふるさと納税返礼品の送料・事務手数料等の取扱いがより厳密になるが、市の対応は。

市長 募集に要する費用

の合計額が寄附金額の50%以内でなければならぬ。今回の制度改正で、対象外であったワンストップ特例に関する事務経費も費用に追加された。

問 返礼品は、これまでどおりであるか。

商工観光課長 総務省が示す制度内容に沿って、事業者が経費分を値上げした返礼品をお願いしている。

問 思いやりふるさと寄附金は、市の51事業に利用されている大事な財源である。今後の予算確保のためにも改正された制度を遵守し、取り組むことを期待するが。

商工観光課長 寄附者・事業者に迷惑がからないようにしっかりと取り組んでいく。

引きこもりの状況

問 令和元年度から現在までの小中学生の不登校

の状況は。

教育長 次のとおりである。

	小学生	中学生	合計
令和元年度	5	25	30
令和2年度	2	28	30
令和3年度	5	43	48
令和4年度	6	48	54
令和5年度	1	21	22

令和5年度は7月の1学期終了時点

問 不登校の生徒の卒業後の進路について把握しているか。

学校教育課長 令和元年度は、全ての生徒が高校へ進学した。その後の年度もほとんどの生徒が高校へ進学し、そのほかの生徒は就職している。

問 令和5年度は、かなり不登校数が減少しているが、何か対策があったのか。

学校教育課長 不登校の未然防止のため、子供同士の学び合い学習・ソーシャルスキルアップ・スクールソーシャルワーカー

カー・スクールカウンセラーの派遣等の効果が出ているのではないかと考えている。

問 中学校を卒業した人から65歳未満の引きこもり状態にある方の状況について把握しているか。

市長 昨年、県から民生委員に調査の依頼があり、18人の引きこもりの方を把握している。

問 市としての取組は。

福祉事務所長 本人・親族等から相談があれば、県の引きこもり地域支援センターや介護福祉課・生活支援センター等と連携を取りながら対応していく。

ちょっとひとりごと  
馬エリアは、競走馬の引退後の動物福祉がメインじゃなかったの!?



Question

合併後20年に向けた取組は？

Answer

市長／住みやすく子育てしやすいまちづくりに取り組む。

Link



一般質問の録画

合併後20年に向けての取組

**問** まだまだ旧町単位でものを考える意識が残っていると思うが、市長の見解は。

**市長** 対等合併して20年が近づいており、いつまでも末吉・財部・大隅と言った状況ではなく、必要なものを必要所に作る議論を進めていくべきと考えている。

**問** 「曾於市民」意識、アイデンティティの形成は難しい問題だが、どのように考えているのか。

**市長** 子育てしやすいまちづくりを通して実現していく。

**問** 「子育てしやすいまち」では市民同士の横の連帯や人の流れが起きる訳ではない。旧町関係なく、人が混ざ

り合うようなイベントやNPO法人の活動を促進したりすることはできないか。

**企画政策課長** 子育てしながら市内全体の人に参加できるイベントやコミュニティを通して、市民の一体感を出していくことができる。と考える。

曾於市のコンパクトシティ推進

**問** 現在のコンパクトシティの未来ビジョンはどうなっているか。

**まちづくり推進課長** エリアプラットフォームが設置されておらず、未来ビジョンも策定されていない段階である。

**問** 国土交通省のホームページを見ると、曾於市は立地適正化計画に取り組んではいるが、公開はしていないとある。将来の公開の予定

はあるか。

**まちづくり推進課長** 来年度の公開を予定している。

**問** 本市のまちづくりで地元の大学などの連携はあるのか。

**市長** 現在、都城高専の建築学科の准教授を招いて財部のまちづくりを検討していただいている。

**問** 大学と締結した協定に基づき、エリアプラットフォームの構築に鹿児島大学とも連携できないか。

**市長** 鹿大等については今後の検討課題となっていくと考えている。

ちょっとひとごと

曾於市を一つにする取組を！



曾於市のエリアプラットフォームの概要





Link



一般質問の録画

Question

3町の小学校の通学手段は早く統一するように。

Answer

教育長／一步踏み込んで検討していく。



**問** 財部町の小学校の通学バス委託料が約1800万円計上されている。今後、児童数が減少していく中で、議員議決があるとは言え、未来永劫続けていくのか。



2km以上はバス通学の財部町

**問** 財部町のバス通学と大隅町・末吉町の徒歩通学には非常に不公平を感じるが。  
**教育長** 地域間で住民サービスに差があってはならないと思う。

教育問題



遠い所でも徒歩通学の大隅町・末吉町

**問** 曾於市立小学校通学対策協議会は枝葉の内容の会合ではなく、財部町・大隅町・末吉町の通学手段はどうすれば統一できるかとの会合でなければならぬ。  
**市長** 教育委員会としても研究して一步踏み込んでその様な方向で進めていかなければならないと思う。

**教育長** 約10年後には児童数も半分になる。未来永劫続けることはない。

**問** 他市では特別職・公務員・民生委員・公民館長・監査委員・消防団員・農業委員・学校教育法で規定される教育者等を規制する条例もあるが、曾於市でも検討はどうか。  
**市長** つくらない。

**問** 公民館長は後援会長ができるのか。  
**選挙管理委員会書記長** 公職選挙法第136条に規定されている公務員等に該当しないため規制されるものではない。

県議選

ちょっとひとごと

おじちゃんたち  
ぼくたちを助けて～  
私たちを差別しないで～  
「大隅町・末吉町の小学生」より

※公職選挙法第136条に規定されている公務員とは

- 1 中央選挙管理会の委員及び中央選挙管理会の庶務に従事する総務省の職員、参議院合同選挙区選挙管理委員会の職員並びに選挙管理委員会の委員及び職員
- 2 裁判官
- 3 検察官
- 4 会計検査官
- 5 公安委員会の委員
- 6 警察官
- 7 収税官吏及び徴税の吏員





Question

市道沖上大川原線(大隅町)  
早急な改良を。

Answer

市長／維持補修・舗裝修繕で対応する。

Link



一般質問の録画

道路行政

問 市道沖上大川原線の現状と認識を示せ。

市長 大川原から内山地区についてはほぼ完了しているが、沖上地区については未改良の状況である。

問 何年も前から沿線住民からの要望があったが、早急な対応をすべきではないか。

市長 市道平木伊屋松線の排水路整備も目途がたったので、今後は維持補修の舗裝修繕で対応していく。

問 下須田木線も沖上大川原線同様、非常に荒れているが、今後の計画を示せ。

市長 総合振興計画な

どの長期計画との整合性を図りながら計画していく。

問 県道495号志柄宮ヶ原福山線の神牟礼自治会から川路山自治会間の幅員が非常に狭く、軽トラック同士の離合も困難な状況である。早急な対応を望むが、県への要望をこれまでどの程度行ってきたか。

市長 平成25年度以前から県庁土木部、大隅地域振興局建設部に要望書を提出している。今後も県に対し早期完成を要望していく。



荒れ放題の市道沖上大川原線

山林の行政指導

問 伐採後の搬出用道路への指導はどうしているか。

市長 搬出路は地山の切土を抑え、道幅は2・5m以内で最小限に開設し、木材搬出路から土砂が流失しないよう指導している。

本庁・支所  
機能再編後の影響

問 昨年10月に大隅・財部両支所の大幅な職員削減がなされたが、悪影響は出ていないか。

市長 業務に対して影響は出ていない。

大隅文化会館

問 当施設は大隅町民の文化の拠点だが、雨漏りや冷房の効かない

状況にどう対応するか。

市長 市公共施設マネジメント検討委員会で今後の施設の在り方について検討する。



雨漏りのする冷房の効かない大隅文化会館

今時冷房の効かない文化会館？



Link



一般質問の録画

Question

財部の有効的なまちづくりを望む地元住人の声は多いが。

Answer

市長／地域課題をいかに解決するか模索中である。



せとくち えり  
瀬戸口 恵理  
(さくら会)

問 進捗状況は。

SKLV  
(南九州畜産獣医学拠点)

市長 牛・鶏エリアの舗装が完成し、9月に馬エリア厩舎、12月にクラブハウス、3月にトレッキングコースが完成予定である。県道接続を伴う市道改良と外構舗装は3月上旬を目指す。

運営開始に向けて「一般財団法人スクラブそお」が事務手続きを行っており、鹿児島大学は「共同獣医学部付属南九州畜産獣医学教育センター」を設置した。教授・職員が順次着任予定である。県経済連が10月以降に牛を搬入、他のエリアについても事業者決定後に参入予定である。

問 ①地元雇用、②運営費用、③持続可能性(耐用年数後の改修や環境面)、④交流人口

について、地元に期待と不安の声があるが。

市長 随時、進めながら行う。30年後の改修のことまでは分からないが、その時なりに対応する。

コンパクトシティ構想

問 岩手県紫波町は官民連携で図書館を中心とした循環型のまちづくりをしている。地元専門的な知識を持った方や住民の声をどのように反映するのか。

市長 図書館づくりも発想を変えた方がいいと考えている。専門家や地域住民で組織づくりをしていく。

問 支所や市営住宅の跡地の活用は。

市長 まだ決定していない。

問 平塚インター近くに工業団地の予定は。

市長 国や県に要望を上げていく。

問 まちづくりには民間の力が不可欠。写真真を早めに提示してもらいたいが。

市長 将来像は早く出すべき。企業誘致を含めて市民参加のまちづくりを提案したい。



紫波町の人口は曾於市とほぼ同じ。複合施設が複数ある広場へは駅から徒歩1分で図書館も役場もあって便利。

ル」の「第6次評価報告書」への対応は。

市長 環境や状況の変化を踏まえ、各施策や目標の見直しの検討を進める。

令和6年度の予算編成

問 迷いなく進むために、分かりやすい方針が必要では。

市長 目玉事業を中心に施政方針を分かりやすく見直し、曾於市をPRできるようにしたい。

温暖化対策

問 第2次曾於市環境基本計画の中間見直しに向けて、「気候変動に関する政府間パネル」

ちよっと  
ひとりごと

10年後、20年後、  
30年後、子どもたちに  
自信を持って  
手渡せる曾於市を。